

情報セキュリティ対策チェックシート

☆印: 回答必須項目

項番	点検項目	参照条文	記入欄
1	1		ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得していますか ○ はい ○ いいえ プライバシーマークの認証を取得していますか ○ はい ○ いいえ
2	1	第5条 秘密情報等の 取扱い責任者	☆ 秘密情報取扱いに係る作業責任者を定めていますか(定めることができますか) ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) 秘密情報取扱いに係る作業責任者の特定について、どのようなことが行われていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 秘密情報取扱いに係る作業責任者の責任を明確にした文書等を作成している ☐ 秘密情報取扱いに係る作業責任者を責任部門の長にしている ☐ 秘密情報取扱いに係る作業責任者を秘密情報の保護に関する知識を有していると考えられる担当者になっている ☐ その他 (具体的に:)
3	1	第6条第2項 受注者は、この業務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、この契約による業務に関して知り得た秘密情報等の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならないことその他秘密情報等の保護に関し必要な事項を周知するものとする。	☆ 情報セキュリティに対する意識向上を図るための教育を、秘密情報取扱いに係る作業従事者に対して実施していますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) どのような研修を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 情報セキュリティ教育は社内研修やOJT(※)の一環として実施している (※OJT: 仕事、仕事遂行を通して訓練をすること) ☐ 情報セキュリティ教育は外部の研修サービスを利用している ☐ その他 (具体的に:)
4	1	第6条第3項 受注者は、この契約による業務に関して知り得た秘密情報等の漏えい、滅失又はき損の防止その他の秘密情報等の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。	☆ 秘密情報の移送に関して、紛失や盗難を防止するための措置を実施していますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 秘密情報記録と他の運送物との混同が防止されている ☐ 運搬用車両から離れる際、すべてのドアを施錠している ☐ 秘密情報を運搬するときは、施錠できる運搬用ケースを使用している ☐ 運送業者と秘密保持に関する誓約が取り交わされている ☐ その他 (具体的に:)
	2		☆ 秘密情報を取り扱うサーバやPC、もしくはフォルダにアクセスするために、IDごとの本人認証を行っていますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) どのように本人認証が行われていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 指紋、虹彩等の生体認証を使用して認証を行っている ☐ ICカード等のセキュリティデバイスを使用して認証を行っている ☐ ID/パスワードにて認証を行っている ☐ その他 (具体的に:)

☆印:回答必須項目

項番	点検項目	参照条文	記入欄
3			☆ ネットワークの利用において秘密情報を利用する領域と、その他の領域を分離するための措置を実施していますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 秘密情報を取り扱うPC等はスタンドアローンで使用 ☐ 通信経路の限定及びアプリケーションプロトコルレベルでの限定 ☐ その他 (具体的に:)
4			☆ 秘密情報を利用するサーバ等のネットワークはインターネットと接続していますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) インターネットからのサイバー攻撃に対する情報セキュリティ対策を具体的に記載してください
5			☆ 秘密情報を利用するサーバ等は国内に設置されていますか ○ はい ○ いいえ
6			☆ 秘密情報を取り扱うPC等にはウイルス対策ソフトをインストールしており、常に最新の定義ファイルに更新していますか ○ はい ○ いいえ
7			☆ 秘密情報を電子メールにて送受信する場合の、誤送信防止の措置を実施していますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) どのような措置を実施していますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 送信先ごとのメッセージルール指定機能等を持った電子メール誤送信防止ツール等を導入することにより、電子メールの誤送信を防止している ☐ 添付ファイル等の暗号化に用いるパスワードについては、暗号化されたファイルと同じ経路の電子メール等で送信しない ☐ 秘密情報を含む電子メール送信は、秘密情報保護責任者等が承認しなければ送信できない ☐ その他 (具体的に:)

☆印:回答必須項目

項番	点検項目	参照条文	記入欄
5	1	第12条 1 受注者は、以下の各号のいずれかに該当する事由が生じた場合は、発注者の指示に従い、秘密情報等が記載ないし記録された書面、図表、記述、報告、電磁的記録媒体等の有体物の一切を直ちに発注者に返還しなければならない。ただし、返還が困難なものについては、発注者の指示に従い処分し、その結果を発注者に報告しなければならない。 (1) 時期ないし理由の如何に拘らず発注者の要請があったとき。 (2) この契約による業務の履行が完了し、あるいは履行不能となったとき。 (3) 解除、解約、その他理由の如何に拘わらず、この契約による業務についての契約が終了したとき。 (4) その他発注者が秘密情報等を保持する必要がなくなったとき。 2 受注者は、前項によって返還あるいは消去された秘密情報等を、いかなる方法においても、復元ないし再生してはならない。	☆ 本委託業務において利用する秘密情報が不必要となった場合、廃棄又は消去することができますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) 秘密情報の廃棄または消去の際には、電磁的記録媒体等に記録されているデータが判読できないよう必要な措置を実施することができますか ○ はい ○ いいえ 秘密情報の廃棄又は消去の具体的な方法や手段を記述してください 秘密情報の廃棄又は消去の記録を残すことができますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) 秘密情報の廃棄又は消去の記録から何が判断できますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 廃棄又は消去を実施した年月日が判断できる ☐ 廃棄又は消去を実施した担当者が判断できる ☐ 廃棄又は消去の方法や手段が判断できる ☐ その他 (具体的に:)
6	1	第13条 再委託等の禁止又は制限 1 受注者は、発注者の承諾があるときを除き、この契約による業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。	☆ 発注者から委託された秘密情報を取り扱う業務の再委託が原則禁止であることを理解していますか ○ はい ○ いいえ
	2	2 乙は、前項の規定によりこの契約による業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせるときは、当該再委託事業者の行為について自己の行為と同様の責任を負うものとする。 3 乙は、第1項の規定により秘密情報等を取り扱う業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせるときは、当該第三者に対し、この契約に規定する秘密情報等の保護に関する事項を遵守させるよう措置しなければならない。	☆ やむを得ず発注者から委託された秘密情報を取り扱う業務の再委託を行う場合、次の事項を明確にしなければならないことを理解していますか ・再委託して処理する内容 ・再委託する理由 ・再委託先事業者の名称 ・再委託先事業者において取り扱う情報 ・再委託先事業者における安全性及び信頼性を確保する対策並びに再委託先事業者に対する管理及び監督の方法 ○ はい ○ いいえ
	3		☆ やむを得ず発注者から委託された秘密情報を取り扱う業務の再委託を行う場合、発注者の承認を得なければならないことを理解していますか ○ はい ○ いいえ (はいを選択した場合) 再委託先の全ての行為及びその結果について責任を負うことを理解していますか ○ はい ○ いいえ

☆印:回答必須項目

項番	点検項目	参照条文	記入欄
4			☆ 発注者から委託された業務に、約款による外部サービスを利用しますか（利用する場合、有料、無料にかかわらず再委託にあたるため、書面により発注者の承認を得る必要があります） ○ はい ○ いいえ （はいを選択した場合） 以下のうち利用するサービスすべてにチェックしてください ☐ 電子メール、ファイルストレージ、グループウェアなど ☐ ソーシャルメディアサービス ☐ クラウドサービス ☐ その他 （具体的に: _____） 外部サービスを利用する場合に、どのような対策を実施しますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 運用手順の策定 ☐ 責任者の選定 ☐ 外部サービスで取り扱われる情報に対して、国内法以外の法令が適用されるリスクを評価した利用サービスの選定 ※ 利用サービスのサーバが日本国内に設置されているかなど ☐ 総合的・客観的な評価による外部サービス及び当該サービス提供事業者の信頼性の確認 ※ セキュリティ監査報告書、各種認定・承認制度の適用状況等の確認 ☐ その他 （具体的に: _____）
7	1	第14条 秘密情報等の管理	☆ 秘密情報を取り扱う場所（以下、「作業場所」という。）を限定することができますか ○ はい ○ いいえ （はいを選択した場合） どのように限定することができますか。以下のうち当てはまる項目一つにチェックしてください ☐ 1.作業場所は事業所内に限定し、さらに事業所内の特定の空間に限定する ☐ 2.作業場所は事業所内に限定する ☐ 3.作業場所は限定するが、事業所外の不特定箇所での利用を前提とする ☐ その他 （具体的に: _____） （いえを選択した場合） 作業場所を限定できない理由を記述してください _____
8	1	第19条第1項	☆ 秘密情報が保存された機器について、秘密情報の紛失や漏洩を防止するための措置を実施していますか ○ はい ○ いいえ （はいを選択した場合） どのような措置が実施されていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 秘密情報が保存されたノートPC等に盗難防止用チェーンが設置されている ☐ 離席時にも端末等での正当な権限者以外の者による窃視防止の対策が実施されている ☐ 秘密情報が保存されているサーバやPCへのリモート接続が制限されている ☐ 秘密情報が保存されているサーバやPCについて、システムの電磁的記録媒体の使用を禁止している、もしくは許可されたものだけが使用できる ☐ その他 （具体的に: _____）
	2	第19条第2項	☆ 緊急時の報告について手順や方法を定めていますか ○ はい ○ いいえ （はいを選択した場合） 報告手順からはどのようなことが明確になっていますか。以下のうち当てはまる項目すべてにチェックしてください ☐ 報告体制（報告元・報告先）が明確になっている ☐ 緊急時の対応が明確になっている ☐ その他 （具体的に: _____）